

平成 27 年 5 月 21 日  
三菱商事株式会社  
九州電力株式会社

## 熊本県南阿蘇村における地熱資源調査の実施について

三菱商事株式会社（代表取締役社長：小林健）と九州電力株式会社（代表取締役社長：瓜生道明）は、国産エネルギーの有効活用、並びに地球温暖化対策面で優れた電源である地熱発電について、熊本県南阿蘇村における地熱資源の調査・開発に関する協定を平成 25 年 12 月 10 日に締結し調査計画の検討を進めてまいりました。

両社は、平成 27 年 1 月 14 日に同村の「南阿蘇村地熱資源の活用に関する条例」（以下「条例」という）に基づいて地熱資源調査の申し入れを行いました。その後、条例により村内に設置された「阿蘇山西部地域地熱資源活用協議会」の審議を経て、本日、調査の実施に関する村の同意書が交付されましたのでお知らせします。

本年度は、地下構造を把握するための地表調査（重力探査、電磁探査）、周辺温泉等の現状調査、及び経年変化を把握するための温泉モニタリングを行う予定です。また、調査の結果、地熱資源が期待できる地下構造が確認された場合には、調査井の掘削など地熱資源開発に向けた検討を進めてまいります。

（添付資料） 南阿蘇村の地熱資源調査概要

（補足説明資料） 地表調査の概要

以 上